

2020年10月5日

1 再検討の求めに至る経緯

視聴者より、

「2020年1月から5月に実施した政治意識世論調査のトークスクリプト」として、

「2020年1月の政権支持率の「わからない・無回答」と判断するタイムアウト値を100とした時の、各月・各問いのタイムアウト値が分かる文書」に係る文書開示の求めがあった。

NHKは、開示の求めの文書が存在せず、開示することができないとした。

これに対して、視聴者から再検討の求めがあった。

2 NHKの見解の要旨

NHKが調査会社に委託して行う世論調査では、自動音声ではなく、オペレーターが口頭で対応する調査手法のため、「タイムアウト値」が記された文書は存在しない。開示の求めの文書は存在しないため、開示することができない。

3 審議委員会の判断

当審議委員会において、関係部局から説明を聴取したところ、開示の求めの文書は存在しないと認められ、不開示としたNHKの取り扱いは妥当である。

4 審議の経過

2020年10月 5日（第291回審議委員会）

第823号 諮問、審議、答申